

広報こばやし みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市

2023.MAR

KOBAYASHI

3
No.204

Do not climb
のぼらないで

小林総合運動公園に
**複合遊具
が完成!**
(関連記事は10ページ)

CONTENTS

05 小林人 / 虹色がーでん^{びきゅう}美胡
ふじやま さだみ
藤山 貞美さん

06 特集 / 3月は自殺対策強化月間
いのちを大切に



小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

市政の動きトピックス

理解促進と支援の質向上へ

実態や支援のあり方を考える ヤングケアラー研修会を初開催

2月13日、ヤングケアラーの実態や支援のあり方を考える研修会を開催しました。児童福祉や地域福祉などの関係者約120人が参加。講師を務めた(一社)ヤングケアラー協会宮崎成悟代表理事は自身のヤングケアラーとしての経験などを踏まえ、「支援には分野を越えた横のつながりが重要。支援の糸をたくさん垂らし、子どもがいつ引張ってもいい状況を作ることが大切」と話しました。



※ヤングケアラーは、本来大人が担うような家事や家族の世話、介護などを日常的に行っている子どものこと。負担や責任の重さにより学業や友人関係に影響が出てしまうとして、新たな課題となっています。

結婚・子育て・転入を祝福、応援

婚姻や出生の記念に！ 市役所に記念撮影ブースを設置



市役所1階多目的スペースに記念撮影用のフォトブースができました。婚姻届や出生届の提出など、家族の記念日の思い出を写真に残すためのスポットとして設置したもので、ブースには撮影用のフレームや小道具などを用意しています。結婚や出産後のタイミングはもちろん、誕生日や友人との思い出づくりなど、誰でも撮影できますので、ぜひ利用してみてください。

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブ

小林の
わけもん
Vol.50

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します！

58回目の全国出場導いた駅伝部主将

小林高校 普通科体育コース/駅伝部

はっとり 服部 哩旺 さん (18歳)

毎年12月、京都を舞台に開催される全国高校駅伝Ⅱ「都大路」。2年振り58回目の出場を果たした小林高校駅伝部の主将を務め、2区で区間賞の走りを見せた服部哩旺さん(宮崎市出身)。「その快挙に「名誉ある賞をいただき、大きな自信になった」と振り返ります。駅伝のきっかけは小学4年のとき。当時していたサッカーの監督に「上達のためには足の速さと体力が

都大路2区で区間賞を獲得 大学進学後は、箱根駅伝を目指す

必要」と言われ、陸上を始めた。小林高校へは、さらに高いレベルの環境を求め入学。駅伝の魅力に「才能はあまり関係なく、継続して努力をすれば必ず報われるところ」と話します。春からは東海大学へ。箱根駅伝を走るのが目標。後輩たちに「全国的にも力のある選手がそろっている。小林高校代表として、全国大会でいい結果を残して欲しい」とエールを送ります。



県大会では7人全員が区間賞を独占し、全国で最も多い58回目の都大路出場を果たした駅伝部

ハッシンコバヤシ info

食の魅力を通じて小林市のファンを獲得

都市部高級レストランで 小林市産宮崎牛などをPR

国内外で高級レストランやホテル、ブライダル事業などを展開する(株)ひらまつ複数の店舗で、小林市産宮崎牛などを用いたスペシャルメニューが期間限定で提供される取り組みがスタート。2月13日には名古屋にあるオーベルジュ・ド・リル ナゴヤで市産食材を用いたディナーイベントが開催され、市内畜産農家やキャビア生産者が現地で生産についてのエピソードや想いを紹介。小林市産の食材の魅力をPRしました。



オーベルジュ・ド・リル ナゴヤの中廣太一料理長は、これまでも定期的に小林市の食材を用いたメニューなどを作成しており、今年1月には小林市で食材の現地視察も行っています。国内トップレベルのレストランで小林市産食材が使用されることで、全国のレストランや実際に食した利用者へ、本市食材の品質の高さをアピールすることが期待されます。



一緒に小林のよかところをハッシンしよう！
投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし
#ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページ(右QRコード)をご確認ください。



@47k121さん



#高千穂の峰 #下堤

@ron_ffさん



#小林市グルメ #テイクアウト

@harupapa.photoさん



#木星 #霧島山
(木星をランタンに閉じ込めてみた)

我が高校の魅力 全力ハッショ!

高校生記者クラブ 各校ならではの魅力を紹介します!

Vol.6 小林秀峰高校「人間力を磨く福祉科」編

**模擬試験
受験中!**




Check!
令和3年度合格率 県内**1位**

毎年1月末に行われる「**介護福祉士国家試験**」を3年生は受験し、介護のプロを目指します!

Check! 今回紹介するのは

福祉科

農業 — 農業科
工業 — 機械科・電気科
福祉 — 福祉科
商業 — 商業マネジメント科
情報ソリューション科



Check! 福祉科では施設の利用者とのコミュニケーション技術についても、体験を通して学び、**愛し愛される専門職**を目指しています!



▲手話講座 ▲ポッチャ体験

Check! 座学で理論を学び、実技の授業を通し、その心身の状況に合った介護技術を身に付けています!



一言メモ：福祉科の3年生は、1月29日（日）の介護福祉士国家試験合格に向けて、冬休みも返上して対策に取り組んでいました!

高校生記者クラブ 市内企業と働く人を紹介します!

小林の Yell 仕事と人

「なぜ「まるぼうず」?」
小さなお子さんから高齢の方まで覚えてもらいたく、堅苦しくなく親しみやすい名前をつけました。

「開業のきっかけは?」
お店を開くまでに色々な仕事を経験しましたが「やはり自分に合う仕事は魚の仕事だ」と思ったからです。

「お店のこだわりは?」
週に一度、鹿児島島の市場に通い、自分の目で見て触って、自信を持って出せる魚を買っています。

「仕入れにこだわり、地元の人に愛されるお店を目指していきたいです。」



仕入れにこだわり、地元の方に愛されるお店に。
魚や鰯 まるぼうず 代表

みなみしょうがく こうじ
南正覚 浩二さん (40歳)

細野出身。小林西高普通科卒業。大阪のすし店で働いていた兄の影響で、料理の道を志すように。趣味は子どもと遊ぶこと。



南正覚さんが経営するお店
さかな すし
魚や鰯 まるぼうず
創業 平成29年 従業員5人 募集業種 アルバイト

取材後記：取材でいただいた巻き寿司がとても美味しかったです! 皆さんもぜひお店に行って食べてみてください。(小林西高チーム)

虹色がーでん美胡 ふじやま さだみ 藤山 貞美 さん (40歳)

障がいのある人や子育て中の人など、さまざまな人が時間に縛られず働いている「虹色がーでん美胡」。きゅうり栽培を通して就労支援を行っている藤山さん(須木出身)に話を聞いた。

誰もが楽しんで働ける場所を作る

「色々な方のための就労支援の大農園を作りたい」。そう話すのは、須木下田できゅうり栽培をしている藤山貞美さん(40歳)。

農家になる前は保育士などを経験し、多くの子どもたちと関わってきた。

「見た目からは信じられないと思うけど、子どもたちが好きなんです」と笑って話す藤山さん。農業を始めるきっかけは放課後デイサービスでの経験だ。

「障がいのある子が就職時に県外に出ないといけないうことがありました。ご両親がその事情を涙ながらに話してくれた時、小林でも障がいがある子を含め、誰でも受け入れられる場所を作りたいと思いました」。

そう決意したという藤山さんは農福連携※と呼ばれる障がい者雇用を行う農業を始めた。

藤山さんは「保育士で見

早期の暗いうちからヘッドライトを付けて収穫することもあるという藤山さん。自然豊かな環境で育てるきゅうりの豊かな風味を味わって欲しいと話す



須木下田の駐在所裏にあり、写真にあるのぼりが目印の藤山さんのハウス。当日朝に収穫したばかりのきゅうりの直売も行っている



小林警察署 須木駐在所



須木下田
bikyu24

てきた世代が就職するころ。苦しんでいるのであれば、こういう場所もあるよと伝えたい」と話す。

そうした就労支援を続ける藤山さんは、現在農家としての作業に加え、近年の燃料費高騰や市場のセリ価格の上下に備えるため早朝の新聞配達も行っている。

1日働き続ける生活は大変だが苦ではないという。

「以前豪雨で畑が全部水に浸り、収入がゼロになったことがある。当時は本当に絶望したが、その時以上の苦しみはない。人間やればできる。今の苦しみもいつか笑い話になると思っています」と明るく話す。

ゆくゆくは6次産業化も目指しているという藤山さん。「農業に加え加工業や販売など幅を広げ、さまざまな人が楽しみをもって働ける場所を用意したい」と今後の展望を話す。

※担い手不足や高齢化の進む農業分野で、障がいがある人の就労や生きがいづくりの場を生み出す取り組み



NPO 法人
ことばやしハートム
1日30人と話そう会
代表理事 尾崎幸廣さん

15年ほど前に高原町で行われた自殺対策フォーラムで、西諸地域の自殺率の高さに驚いたと話す尾崎さん。自殺を考えている人に声をかけることで、対策

人ことばやしハートム代表理事の尾崎幸廣さんに話を聞きました。

INTERVIEW

1日30人に話しかけよう

NPO法人ことばやしハートムは、「茶飲ん場」と呼ばれる地域の交流の場を作る活動や、「こころの電話相談」などの自殺対策事業を行っています。

3月は自殺対策強化月間

いのちを大切に

～誰もが自殺に追い込まれることのない地域づくり～

あなたのそばに悩んでいる人はいませんか。何か悩みがあったり、ストレスを強く受けている状況が続くと、自殺という取り返しのつかないことにつながってしまうかもしれません。自分や大切な人の命を守るため、私たちにできることを考えてみましょう。

●問=健康推進課 Tel 23-0323



自殺は誰にでも起こり得る

日本では年間2万人以上が自殺により尊い命を失っています。これは年間の交通事故死者数の10倍近くにも上ります。自殺は、家庭や健康、経済的な問題など、さまざまな要因が複雑に絡み合い「心理的に追い込まれた末の死」であり、その多くを防ぐことのできる社会的な問題だと言われています。厚生労働省「令和3年度自殺対策に関する意識調査」では、およそ4人に1人がこれまでに本気で自殺を考えたことがあると回答していることから、自殺は誰にでも起こり得る身近な問題であることが分かります。全国的な社会問題となっていく自殺。人口10万人当たりの自殺者数を示す自殺死亡率を見ると、全国の中でも宮崎県、そしてその中でも小林市は自殺死亡率がとてつもない高い状況にあります。(図1参照)

自殺を事前に防ぐために

自殺を考えている人の多くは、「死ぬしかない」と視野が狭まっていたり、「孤立している」と感じています。身近な人のサイン(左図)にいち早く気付いて声をかけ、あなたは決して独りではないというメッセージを伝えたり、悩みを抱える人が気軽に周囲に相談することが出来る地域づくりを行うことも非常に大切です。現在、市では「いのちを支える小林市自殺対策行動計画」を策定し、地域におけるネットワークの強化や自殺対策を支える人材の育成など、悩みを相談しやすい地域づくりに力を入れ自殺予防に取り組んでいます。

身近な人の変化やサインに注意を!

- 突然泣き出す、イライラするなど感情が不安定になった
- 性格が急に変わったように見える
- 身なりに構わなくなった
- 関心のあったことに急に興味を失った
- 無断欠勤したり、交際が減り、引きこもりがちになる
- 極端に食欲が減り、痩せた
- よく眠れていないようだ
- さまざまな身体的不調を訴えている
- 近親者や知人の死亡を経験した
- アルコールや薬物を乱用している
- 自殺をほのめかしている



茶飲ん場で編み物をする参加者。「編み物ですが、話すことを楽しみに来ているんですよ。」と話していました

「私の自宅付近で立ち止まっている人に声をかけ、ゆっくり話を聞いた。その際は自殺を考えているとは全く気付かなかつたが、後日警察や本人からの連絡で深い悩みを抱えていたことを知りました。」と話します。

自殺対策は地域づくり

自殺対策は「地域づくり」だと話す尾崎さん。悩みを人に話せる段階で手を差し伸べられるよう、地域の人たちが周囲に普段から声をかける、耳を傾けるといった意識を持つことが1人でも多くの悩みを抱える人を救うことに繋がると話します。

しかし、1人暮らしで周囲に話す人がいない場合もあります。そういった人たちでも気軽に話ができる場所が必要だと考え、作られたのが茶飲ん場です。市内に9カ所ある茶飲ん場。日頃の悩みなどは、人に話すことで解消されることが多くあります。来られる時に気軽に来てくださいませんか。

また、ことばやしハートムでは、対面ではない、こころの電話相談も受け付けています。日頃の小さな悩みや愚痴など、何でも聞きます。年齢、性別など相談者の情報は一切必要ありません。悩みを1人で抱えず、誰かに相談してください。

悩みがあるときは誰かに話すことで気持ちが楽になります。誰に話してよいか分からないときは、下記の窓口にご相談ください(いずれも相談無料です)

こころの相談窓口

こころの電話相談

小林保健所
心と身体の不調やこころの健康など
◆電話 23-3118
◆受付 月曜～金曜 8時30分～17時15分

小林市健康推進課
心と身体の不調やこころの健康など
◆電話 23-0323
◆受付 月曜～金曜 8時30分～17時15分

NPO法人 ことばやしハートム
グチでも何でも話してみませんか
◆電話 27-1850
◆受付 毎週月曜日 20時～22時

死にたいくらいつらい気持ちになったら

宮崎自殺防止センター
◆電話 0985-77-9090
◆受付 月・水・金・日 20時～23時

SNS相談窓口

NPO法人 あなたの居場所
誰でも、いつでも、無料・匿名で利用できるチャット相談窓口です



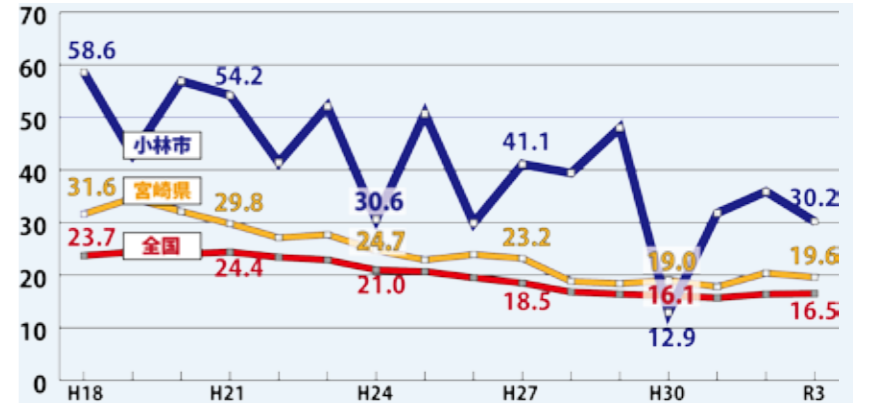
【図2】年代別自殺者数(小林市)

	令和元年	令和2年	令和3年
19歳未満	0	0	0
20～29歳	0	1	2
30～39歳	1	1	1
40～49歳	1	1	1
50～59歳	0	1	2
60～69歳	2	3	1
70～79歳	5	2	3
80歳以上	6	8	4

70代以降(高齢者)の自殺が多い

警察庁 自殺統計より作成

【図1】全国・県・本市の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)推移



厚生労働省「人口動態統計」より作成

手作りフラワーボックスで華やかに

1月19日、野尻町保健福祉センターでかわいいハンドメイド講座が開かれました。「作る楽しさを知ってもらいたい」と話す講師の久保脇かずみさん指導のもと、受講生はフラワーボックスを制作。色の配置などに悩みながらも個性豊かな作品を完成させていました。



ライオンズクラブ新入生用カバー寄贈

1月23日、小林ライオンズクラブ（青木浩朗会長）が新入生用のランドセルカバー約400枚を寄贈しました。青木会長は「子どもたちが安全に登下校できることを願い、贈ります」と想いを述べました。カバーは市内全小学校の新1年生に配布されます。



市民の歌作曲家小林明さんが表敬訪問

1月24日、小林市民の歌作曲家の小林明さん（68歳）が市長を表敬訪問しました。市民の歌は、須木村・野尻町との合併後、一体感の醸成などを目的に平成24年に制定。小林さんは「歌い続けてもらい大変ありがたい。一生の名誉になる。」と話していました。

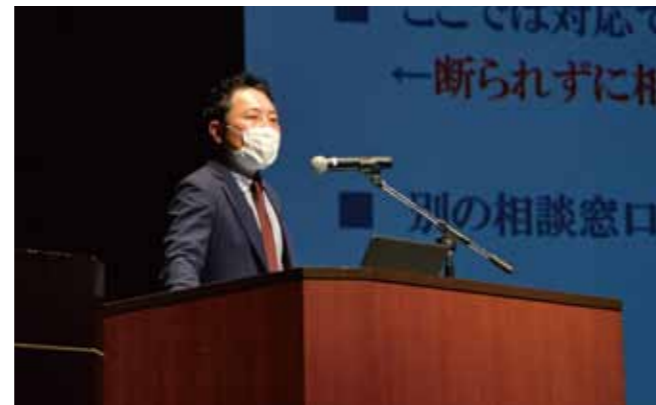


交通死亡事故ゼロ240日を達成

1月31日、交通死亡事故ゼロの日数が県の基準である240日を1月23日に達成したとして、県知事から表彰を受けました。市内では交通事故の約7割が「脇見等」、7時、11時、18時に事故が多く発生しています。ゆとりを持ち、安全運転を心がけましょう。



全ての人自分らしく暮らすために地域の権利擁護の啓発イベント開催



中核機関つなごは令和3年に設立。高齢者や認知症、障がいがある人やその家族などの支援が必要な人と、支援制度をつなぐ活動を行っています

1月27日、権利擁護の推進のための啓発イベント（中核機関つなご主催）が文化会館で開催されました。イベントは、中核機関の役割や成年後見制度について知り、身近に感じてもらうと開かれたもの。福島健太弁護士による地域の権利擁護に関する基調講演や、高齢者支援や障がい者支援に取り組む団体の実践報告などが行われました。



演奏会を聞いた西唯歩さん（6年）は「毎朝流れる市民の歌を演奏している人たちが聞き楽しみにしていた。生で聞くと迫力が凄かった」と話しました

京フィルが小林小で演奏会を実施 クラシック名曲などに聞き入る

1月25日、小林小学校で京都フィルハーモニー室内合奏団演奏会が行われました。これはコロナ禍で減少した文化芸術にふれる機会をつくらうと、同校が文化庁の事業を活用し実施されたもの。演奏会ではクラシックの名曲が演奏されたほか、校歌や小林市民の歌をオーケストラの伴奏で児童が歌うなど、一流の音楽を楽しみました。

親子で健康に関する情報にふれるこば小けんこうフェア開催

1月18日、小林小学校で健康づくりについて学ぶ体験型イベント「こば小けんこうフェア」が開催されました。コロナ禍で健康の大切さが改めて見直される中、親子体験型イベントであれば、より健康づくりへの関心が高まるのではないかと期待し同校が企画。当日は児童とその保護者約40組が参加し、楽しみながら学びました。



会場では歯科衛生士による歯磨き指導や、理学療法士によるストレッチ、薬剤師による手洗い指導などの7つのブースを親子が一緒に巡りました

「この地域で暮らし続けるために」三松地区でワークショップ開催



ワークショップは県の支援事業を受けて開催。今後もそれぞれの部会に分かれて話し合いを続け、アイデアの実現を目指します

昨年10月から今年1月にかけて、チームみまつ協働体が地域の未来について考えるワークショップを開催しました。住み慣れた地域に住み続けるために、住民同士で課題の共有や解決策を話し合うもので、1月26日の第3回には約20人が参加。1・2回目が出た取り組みのアイデアを実行するための体制づくりなどについて話し合いました。



当日は小林・えびの・高原から約40人の高齢者が体験会に参加し、パズルゲーム「ぶよぶよeスポーツ」を実際にプレイしていました

高齢者の認知症予防などに期待 eスポーツなどの体験イベント開催

1月23日、市中央公民館でeスポーツを体験できるイベントが開催されました。eスポーツとはパズルゲームやレーシングといった対戦競技を、インターネットなどを活用し電子上で行うもの。頭や指先などを使う競技種目が多いことから、高齢者の認知症予防などの効果を期待して県老人クラブ連合会が主体となって開催しました。

3月の開花時期を迎えるためにエヒメアヤメ自生地野焼き実施

1月21日、国指定の天然記念物「エヒメアヤメ自生南限地帯」で恒例の野焼きが行われました。これはエヒメアヤメの生育を促すため平成26年から実施しているもので、今年で10回目。当日は「エヒメアヤメを守り育てる会」（大藪良一会長）の会員や消防団員ら約60人が自生地を覆うススキなどの枯れ草に火を入れました。



エヒメアヤメは寒冷な気候で育つ大陸系の植物で、日本列島が大陸と繋がっていたころの名残といわれている植物。例年3月下旬から4月上旬に開花します

伝統衣装を羽織り民謡などを演奏 須木地区で沖縄三線講座を開催

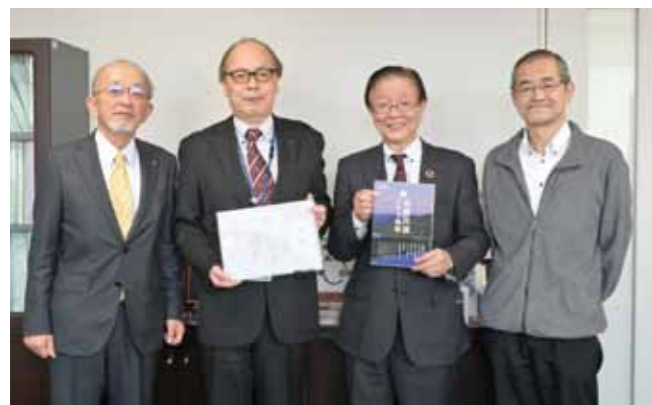


沖縄三線講座は毎月1回を目安に、須木総合ふるさとセンターで開講しています。詳しくは教育部須木分室（Tel. 48-2266）に問い合わせください

2月7日、須木総合ふるさとセンターで沖縄三線講座が開催されました。講師の中園より子さんが弾き語りを披露したほか、中園さんの指導を受けた参加者が琉装とよばれる沖縄の伝統衣装を羽織り、流れるような柔らかい音色を奏でました。参加した前畑志美子さんは「今後も練習を重ねて色々な曲を弾けるようになりたい」と話していました。

県内各地の民謡を記録した曲集を 森永高志会が市内小中学校に寄贈

2月14日、元日本銀行総裁で名誉市民の森永貞一郎氏を顕彰する（一社）森永高志会（森山貴弘理事長）が、「復刻・宮崎民謡101曲集」を市内小中学校へ寄贈しました。曲集は、音楽家園山民平氏が行った調査を元に昭和32年に発行された「日向民謡101曲集」を、同会が令和3年に復刻。県内の民謡が歌詞と楽譜付きで紹介されています。



園山氏は昭和23年～29年に録音機を背負い県内各地を調査。曲集には、西諸地域で祝いの席などで歌われてきた馬子唄（嫁取唄）も収録されています

KIZUNAの取り組みを振り返る 地域日本語教育フォーラムを開催

2月4日、小林市地域日本語フォーラムが行われました。令和元年度から文化庁の事業を活用して実施する地域日本語教室 KIZUNA の取り組みを振り返るもので、オンラインも含め県内外の約30人が参加。アドバイザーを務める平高史也愛知大学特任教授の基調講演や、教室に参加した高校生・市民サポーターの事例報告などが行われました。



平高教授は「多文化共生は外国人受け入れということだけでなく、日本人が日本にいながら自分を海外に開いていくチャンスになる」と話していました

3年ぶり開催の南九州駅伝大会 小林高校が2連覇を果たす



1・2年生中心で大会に臨んだ小林高校は、2区から上位争いを演じ、4区から首位をキープ。そのまま逃げ切る安定した走りを見せました

2月5日、えびの市から都城市まで7区間61.3キロを競う第77回南九州駅伝競走大会が開催されました。九州を中心に全国各地から社会人、大学生、高校生など36チームが出場。コロナ禍の影響で3年ぶりの開催となった今大会では、小林高校が3時間7分38秒で頂点に立ち、大会2連覇を果たしました。

優れた作文や標語、他の模範となる 善行青少年に選ばれた児童生徒を表彰

2月3日、「家族の作文」「青少年健全育成標語」「善行青少年」合同表彰式が行われました。家族の作文へは小中学生から1384人の応募があり、最優秀賞9人に賞状を授与。育成標語へは小中学生・一般の395人の応募があり、最優秀賞3人、育成市民会議会長賞3人に賞状が授与されました。また、善行青少年として2人が表彰されました。



「家族の作文」は16年目、「育成標語」は12年目を迎えました。「善行青少年」表彰は、学校や地域で模範となる優れた活動を行った青少年を表彰するものです

人権擁護委員に2人が委嘱

1月1日、人権擁護委員に、牟田昭三さん（写真㊤）、永井良雄さん（写真㊦）が委嘱されました。毎月「人権・行政・なやみごと相談」を開催していますので、お気軽にご相談ください。相談日は毎月広報こばやしのくらしのカレンダーに掲載しています。



小林総合運動公園の複合遊具がリニューアルしました！

2月15日、老朽化により更新工事を行っていた小林総合運動公園中央広場の複合遊具が完成し、一般開放されました。新しい複合遊具のコンセプトは、「遊びをとおして心身の発達育成や自主性、創造性、社会性が身につく遊び場」。デザインには、市のシンボルである「コスモス」や「もみの木」、「ホテル」、「こすも〜」が取り入れられており、親しみやすい遊び場になりました。

東方小と県総合博物館が合同授業 オオヨドカワゴロモ保全活動を実施



活動に参加した4年生の堀之内海翔さんは「オオヨドカワゴロモは大切にしていけないといけないので、また活動に参加したい」と話していました

1月30日、東方小4年生17人が、世界で岩瀬川にのみに生息する絶滅危惧種「オオヨドカワゴロモ」の保全活動を行いました。同校が推進するSDGs教育の一環で行われたもの。児童は、県総合博物館の黒木秀一学芸課長から「オオヨドカワゴロモ」の特徴などについて説明を受けた後に現地に移動し、河川の清掃活動を行いました。

東京丸の内農家民泊の魅力 PR

2月2日、ビジネスパーソンを対象としたキャリア講座「丸の内プラチナ大学」が東京丸の内で開催され、北きりしま田舎物語推進協議会の福本誠作会長や夏木政和さんが講師として登壇。講演や市産の食材を使った食事会を通じて、農家民泊をPRしました。



募集

令和5年度 自衛官等募集

予備自衛官補（一般・技能）

社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練終了後、「予備自衛官」として任用する制度です。

◆資格
18歳以上34歳未満の人

▼技能
各種国家免許資格を有する18歳以上55歳未満の人

◆受付
1月10日（火曜）
～4月6日（木曜）

◆試験日
4月8日（土曜）～23日（日）

（のいずれか1日を予定）

◆場所 受付時に通知します

幹部候補生（一般）

◆資格
22歳以上26歳未満の人

◆受付
3月1日（水曜）
～4月14日（金曜）

◆試験日（第1次試験）
4月22日（土曜）、23日（日）

◆場所 受付時に通知します

一般曹候補生

◆資格
18歳以上33歳未満の者

※32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人

◆受付
3月1日（水曜）
～5月9日（火曜）

◆試験日（第1次試験）
5月19日（金曜）～28日（日）

◆場所 受付時に通知します

◆申・問
自衛隊宮崎地方協力本部
小林地域事務所
TEL 22・5254

◆試験日（第1次試験）
5月19日（金曜）～28日（日）

◆場所 受付時に通知します

◆申・問
自衛隊宮崎地方協力本部
小林地域事務所
TEL 22・5254

◆試験日（第1次試験）
5月19日（金曜）～28日（日）

◆場所 受付時に通知します

◆申・問
自衛隊宮崎地方協力本部
小林地域事務所
TEL 22・5254

保健・福祉

戦没者特別弔慰金請求 期限が近づいています

令和2年4月1日基準日の第11回戦没者特別弔慰金について、まだ請求手続きをしていない人は、請求窓口で手続きください。

◆対象者（順番による先順位1人に支給）

①弔慰金の受給権者

②戦没者等の子

③戦没者等と生計関係を有していた(1)父母、(2)孫、(3)祖父、(4)兄弟姉妹（遺族以外と婚姻して姓が変わった人や、遺族以外の養子になった人を除く）

④前記③以外の、(1)父母、(2)孫、(4)祖父母、(5)兄弟姉妹

⑤前記①～④以外の遺族で戦没者の死亡当時まで引き続き1年以上生計関係があった三親等以内の親族

※戦没者などの死亡日まで1年以上生計関係を有していた人に限ります

◆支給内容 額面25万円

※5年償還の記名国債

◆請求期限 3月31日（厳守）

案内

競争入札参加資格 審査申請受付

市が行う業務（建設工事、建設コンサルタントなど、役務）に競争入札を希望する業者の申請受付を開始します。資格者名簿に登録していないと受注などができない場合があります。詳細は市ホームページで確認ください。

◆受付期間
4月3日（月曜）
～4月28日（金曜）

◆請求に必要なもの
印かん（認め印も可）、請求者の戸籍抄本（必要に応じて、戸籍謄本、先順位遺族の除票などが必要な場合あり）、本人の身分証明書など

※代理人が手続きする場合は、代理人の身分証明書、委任状などが加えて必要です

◆請求窓口
福祉課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課
TEL 23・0111

◆定員 10人程度
※5人未満の場合は開講できません

◆日時（全5回）
4月12日（水曜）
～4月21日（金曜）

◆募集期間
9時30分～12時
4月7日（金曜）まで

◆その他
訓練内容や申込方法などの詳細は、下記の訓練校まで問い合わせください。

◆申・問
小林高等職業訓練校
TEL 23・6800

講座・催し

令和5年度 生きがい学級生募集

生きがい学級で学ぶ喜びや生きがいを見つけ、よりよい生活を送りませんか。各地区の学級ごとに活動します。

◆募集対象
市内在住者で、おおむね65歳以上の人

◆学習内容
社会・家庭、健康・安全管

※4月30日（日曜）消印有効
◆資格有効期間
令和5年7月1日
～令和7年6月30日

◆申請方法
市ホームページから申請書

を取得し、郵送するか直接窓口

◆申・問
財政課契約管理グループ
TEL 23・8124

理、福祉制度、市内外の施設見学など

◆開設日程
5月～令和6年2月

◆小林地区
月1回、年10回実施

◆須木地区
9時30分～11時30分

◆野尻地区
年6回程度実施
13時30分～3時

◆開設場所
※合同開催行事もあります

◆小林地区
中央公民館

◆三松学級
農村環境改善センター

◆西小林学級
JAこばやし西支所

◆細野学級
細野1区自治公民館

◆永田町学級
永田町教育集会所

◆須木地区
須木総合ふるさとセンター

◆野尻地区
野尻町いきいきコミュニティセンター

◆東麓学級

思っは招く

ひと雨ごとに暖かくなり、日一日と春が感じられるようになりました。春は、卒業や退職、入学、就職、昇進など、出会いと別れ、そして飛躍の季節です。新型コロナウイルス対策も緩和される見込みで、いよいよポストコロナが見えてきました。これまでとは、大きく変化する春となりそうです。

先日、ある動画を見て感銘を受けました。一人の男性が、スピーチをするものです。

男性が学生時代に夢に向かって勉強していると、周りの大人から「どうせ無理」と言われ、悲しい思いをしたそうです。しかし男性は、夢を実現するために努力し続けました。出会いに助けられたり、失敗を繰り返しながら、ピンチも学びに変えて諦めずに取り組み続け、ついに夢を実現したのです。男性の夢は、ロケット開発でした。有名な

野尻町保健福祉センター
紙屋学級
紙屋老人福祉館やすらぎ荘
◆申込開始日 2月以降
※年度途中の加入も可能です

◆申込方法
各学級長へ連絡するか、各地区窓口

◆申・問
社会教育課（小林地区）
TEL 22・7912

◆教育課須木分室（須木地区）
TEL 48・2266

◆教育部野尻分室（野尻地区）
TEL 44・1100

第48回福祉しよつぷ Emi-Asu

障がいについての理解促進を図るため、障がい福祉サービス事業所などで作った製品を展示・販売します。

◆日時 3月16日（木曜）10時～13時

※商品が売り切れ次第終了

◆場所 市役所本館1階 多目的スペース

◆展示・販売商品
クッキー、ぱん、ドレッシング、季節の野菜・果物、加工食品、手工芸品、木工品など

◆問・福祉課 23-0111



まきばの桜まつり 2023

約1千本の桜並木を満喫しながら、ステージイベントや屋台、夜桜花火を楽しみませんか？

◆開催日時 3月25日（土曜）10時～20時

※ライトアップは3月19日～4月2日19時～22時

◆会場 小林市細野 4187 番地 66

◆問い合わせ まきばの桜まつり実行委員会事務局
TEL 22-8684



宮原市長のコラム

「信念を貫く」

Check! Volume.24



話ですので、ご存じの方もいると思います。自分が思う夢や信じていることに向かつて、失敗しても諦めずに努力することの大切さを教えてくれるお話でした。これから、新たな一歩を踏み出す皆さん、夢に向かつて頑張ってください。周囲に夢に向かつて努力している方がいたら、応援してあげてください。私も、市民の皆さまが元気に笑顔で暮らせる小林市を目指して、自分の信じる道を進んでまいります。

案内

国民健康保険修学中の被保険者の特例

小林市国民健康保険加入者が市外へ住所を移した場合、新しい住所地の国民健康保険に加入する必要があります。ただし、高校や大学などへの修学のため市外に転出する場合は、特例で引き続き小林市の国民健康保険証を使用することができます。

- ◆**手続きに必要なもの**
- ▼**修学のため転出する場合**
 - ・国民健康保険証
 - ・本人と世帯主のマイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードや通知カードなど）
- ・進学後の在学証明書か学生証
- ※入学前での在学証明書などが取得できない場合は入学許可証や合格通知などで受け付けます。後日在学証明書などの提出が必要です
- ▼**在学中の特例として小林市の国民健康保険証を使用している場合**

・新年度の在学証明書
※国民健康保険証の更新のため、在学中は毎年提出してください

- ◆**卒業（就職）や退学する場合**
 - ・国民健康保険証
 - ・本人と世帯主のマイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードや通知カードなど）
 - ・卒業証明書か卒業証書
 - ・就職先での健康保険証
- ※退学した場合は退学証明書など退学したことが分かるもの
- ◆**特例に該当しない人**
 - ・学校教育法に規定されない職業訓練校に通う人
 - ・学生であっても就労して生計を立てている人
 - ・結婚して修学地で世帯を持った人
 - ・社会保険などの健康保険に加入した人
 - ・卒業や退学などで学生でなくなった人
- ◆**受付期限**
5月31日（水曜）まで
- ◆**受付場所**
ほけん課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課
- 問・ほけん課**
TEL 23・0116

その他

パブリック・コメントの結果について

意見を募集していた次の計画・要綱について、結果を公表します。寄せられた意見に対する市の考え方は、市ホームページに掲載しています。

- ◆**募集期間**
1月4日～2月3日
- ◆**寄せられたご意見** 0件
- 問・子育て支援課**
TEL 23・1278
- ◆**募集期間**
1月4日～2月3日
- ◆**寄せられたご意見** 0件
- 問・子育て支援課**
TEL 23・1278
- ◆**募集期間**
1月4日～2月3日
- ◆**寄せられたご意見** 0件
- 問・子育て支援課**
TEL 23・1278
- ◆**募集期間**
1月4日～2月3日
- ◆**寄せられたご意見** 0件
- 問・子育て支援課**
TEL 23・1278

小林市メール配信サービスの登録はお済みですか

小林市メール配信サービスでは、暮らしに役立つ情報を無料（※通信料はかかります）で配信しています。特に大雨や台風の時期には、防災情報を素早く手に入れることができるため便利です。スマートフォンの人は右QRコードから申込みできますので、ぜひ登録をお願いします。



▲スマートフォン申込みQRコード

新型コロナワクチン接種のお知らせ

●**問**=新型コロナウィルスワクチン接種推進室 TEL 24-5007

※**新型コロナワクチン接種事業は、4月以降の継続や新たな接種を実施する方向で、国が研究・検討を行っています（2月17日現在）。詳細が分かり次第、ホームページやメール配信サービスなどでお知らせします。**

現在実施中のオミクロン株対応ワクチン接種は、1・2回目接種が終了した12歳以上の人が対象で、1人1回だけの接種です。市内医療機関で10月3日以降に接種した人はオミクロン株対応ワクチンとなっており、この時期に3・4・5回目を接種した人には新たな接種券は発行されません。また、乳幼児・小児の接種も随時行っています。

まだ接種していない人で接種を希望する人は、次の方法で予約することができます。

コールセンター予約（9時～18時、土日祝日含む）

12歳以上接種用 ☎ 0120-30-0759

乳幼児・小児（生後6か月～11歳） ☎ 0120-27-2210

インターネット予約（24時間対応）

市ホームページから予約できます。接種年齢や回数によっては予約できない場合があります。

市職員による予約サポート

接種の予約受付について、市職員がサポートを行います。必ず接種券をお持ちください。

受付時間 平日9時～17時

受付場所 小林市保健センター（中央保育所となり）、須木庁舎、野尻庁舎

人のうごき（小林市の人口）

人口	42,424人	(-61、-515)
男	19,803人	(-18、-235)
女	22,621人	(-43、-280)
世帯	19,150世帯	(-35、+62)

令和5年2月1日現在現住人口（前月比、前年同月比）
現住人口：国勢調査人口（実際に居住している人口）を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。
※令和2年10月1日に公表された「令和2年国勢調査速報値」を反映

火災・救急発生状況

種別	1月	累計	昨年
建物	0	0	-1
林野	1	1	±0
車両	0	0	±0
その他	0	0	±0
救急	227	227	+24

交通事故発生状況

種別	1月	累計	昨年
人身	14	14	+1
物損	75	75	+25
死者	0	0	-2
負傷者	18	18	+5
全国死者	217		(昨年同月比 +34)

Carbon 豆知識

市は2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目標としています。

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）
ZEHは、ネット・ゼロ・エネルギーハウス（エネルギー消費量が実質ゼロの住宅）のことです。実質ゼロとは、住宅の設備で作った電気や住宅で使う電気を全てまかなえることを意味します。

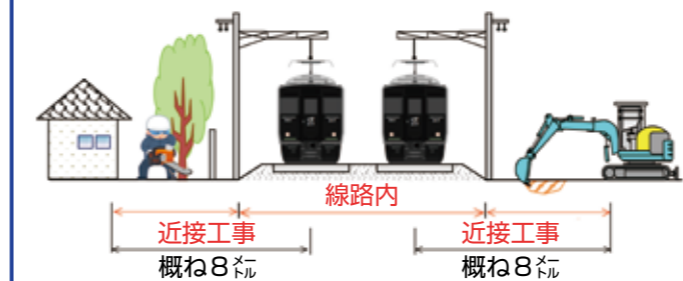
ZEHは、二重・三重窓や高品質な断熱材などを備え、高精度の施工が行われていることによる高气密・高断熱が特長。このためエアコンや機械による換気の効率が良く、脱衣所などのヒートショックを起りにくくなります。

ZEHを建てる、既存住宅をZEHへリフォームする場合には、国の補助金の制度もあります。これから住宅を建てる人、リフォームを考えている人はぜひ検討ください。

JR九州からのお願い 鉄道近接工事と線路への倒木にご注意ください

「鉄道近接工事」にご注意ください！

鉄道に関する事故は、一歩間違えば脱線事故や感電事故など、大惨事を引き起こす可能性があります。建物の建設・解体や、庭木や山林の木の伐採など、線路に近接した作業を行う場合は安全に関する打ち合わせをさせていただきますので、事前にJR九州へご相談ください。



※作業内容や環境条件、使用重機によっては8m以上の場合でも近接工事の適用となる場合があります
※近接工事により列車の運行や鉄道施設に影響があった場合、損害賠償を請求させていただきます

線路側に木が倒れないように管理をお願いします！

鉄道事故防止および安全運行のため、線路沿いの用地所有者は、木が線路側に倒れないように管理をお願いします。また、線路のそばで木を切るときは事前にJR九州へご相談ください。

※倒木により列車の運行や鉄道施設に影響があった場合、損害賠償請求をさせていただきます。



●**問**=JR九州鹿児島支社 鹿児島工務所
TEL 099-256-1895
※詳しくはJR九州ホームページを確認ください

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	3月19日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	3月16日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～14:40	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

その他のイベント

◆二原遺跡公園公開日

3月19日(日)
9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00
受付開始日 3月8日(水)
受付締切日 3月14日(火)

これは何ごみ? 答え

『生ごみの出し方』

生ごみは水切りバケツなどで「必ず水切り」し、十分に水分を取り除いた生ごみだけを集積場のバケツ(水色)に入れてください。水切りバケツは、1世帯に1個配布しています。水切りバケツをまだ受け取っていない人は、生活環境課で受け取ることが出来ます。※令和3年度改訂ごみ分別「虎の巻」の11頁を確認ください

●問=生活環境課 Tel 23-8122

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
3/14	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階相談室	10:00～15:00
3/22	水	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
3/28	火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
4/4	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
4/6	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談 毎週月曜 20:00～22:00 ●問: NPO 法人こばやしハートム ☎27-1850	◆宮崎いのちの電話(年中無休) 日・月・水・金 21:00～(翌朝)4:00 火・木・土 18:00～(翌朝)4:00 ●問: NPO 法人宮崎いのちの電話 ナヤミココロ ☎0570-783-556
---	--

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会(場)小林保健所(問)23-3118	小林こすもす家族会
▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) 日 毎月第2火曜 時13時30分～15時30分	精神疾患で悩んでいる家族の「思い」を共有する集い
▼ひきこもり・こころの健康相談 日 毎月第4火曜 時13時30分～15時30分	日 毎月第2水曜 時13時30分～15時30分
▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) 日 毎月第4木曜 時13時～15時	場 市民活動支援センター 問 Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	3月	4月
水流迫、東方1・2	1	4
真方1・2・3	2	3
南西2・3、通り町	3	5
南西1の西、南西4本町、新生町	6	6
南西1の東、種子田	7	7
北西1・3、緑町	8	10
北西2、坂元	10	11
西町1・2・3 南島田	9	13
仲町、永田町、後川内	13	12
細野2・3、南真方	14	20
細野1、南真方西	15	21
南真方東上町・上町西	24	25
上町中、上町東上町西	28	26
西堤、南堤	29	27
北堤	30	28
野尻地区(第3日曜)	19	16
須木地区(第4日曜)	26	23

今月のこれは何ごみ?



「生ごみの出し方」
(答えは左のページ)

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	3月16日(木)		
1歳6か月児健康診査	4月6日(木)	※個別に案内しています	
3歳児健康診査	-		
歯っぴ〜教室(要予約)	-	受付 13:00～13:30	
キッズフロア	4月5日(水)	受付 9:30～11:00	
もぐもぐクッキング(要予約)	3月15日(水)	受付 13:45～14:00 開催 14:00～15:00	

●にここ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	3月	4月
野尻町保健福祉センター	14日(火)、28日(火)	4日(火)

●健康相談

「健診結果が気になる」「食事のことが知りたい」「どんな運動をすればいいか」など、健康について気になることを気軽に相談ください。

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
3/23	木	まちの保健室	テナムビル2階 交流スペース	13:30～15:30
3/20	月	まちかど健康相談	市役所本館1階 多目的スペース	13:30～15:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
3	12	日	前田内科医院 22-5802
		日	小林中央眼科 23-5300
	19	日	すわクリニック 22-6489
		日	桑原記念病院 22-4138
	21	火	内村病院 23-2575
		火	和田クリニック 23-5653
26	日	園田病院 22-2221	
	日	高崎皮膚科医院 22-8521	

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

※4月分の在宅当番医については市ホームページからご確認ください(3月末頃更新予定です)



きずな協働体通信

市内8地区の「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！



三松の美しい自然と景色を感じながらウォーキング



11月20日に、チームみまつ協働体の初の試みとして、こぼやし健幸ポイント事業と連携した「絶景健康ウォーキング大会」を開催しました。

当日は、農村環境改善センターに集合し、三松地区（三本松〜岩瀬）約5キロのコースを利用したウォーキングを行い、約50人が参加しました。

三松地区の美しい自然と景色を感じることができ、コースで、参加者同士楽しくコミュニケーションを取りながら歩いていました。今後とも活動を継続することで、ボランティアや地域貢献の理解の輪を広げ、地域住民のつながりを大切にしていきます。

チームみまつ協働体

東方校区 まちづくり協議会



ミニバレー大会で住民の交流促進・健幸づくり

1月22日に、第1回東方まちづくり杯ミニバレーボール大会を開催しました。地域住民の交流促進や健幸づくりを目的に東方地区体育館で開催。寒い中でしたが、久しぶりの大会とあって、会場は選手の熱気と歓声があふれていました。大会は、3年前から計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、延期されてきました。今回も開催が危ぶまれましたが、感染対策を実施して、開催することができました。これからも東方校区まちづくり協議会では、地域の健幸づくりを支援していきます。

南校区 まちづくり協議会

無病息災を願っておねっこ祭りを開催

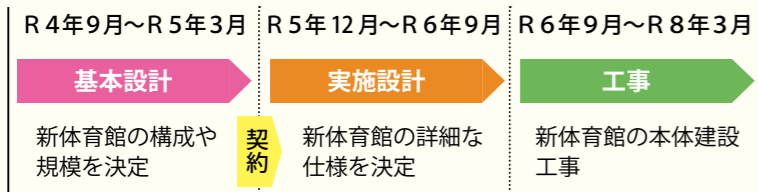


1月7日に、南地区体育館前の畑で無病息災を願うおねっこ祭りを開催しました。今回の取り組みは、途絶えていた伝統行事を子どもたちに伝えようと、2018年に復活したものに なります。冬の寒い中、地域の子どもから高齢者まで約200人の参加がありました。高さ10メートルのやぐらに火を点けると、勢いよく燃え上がり、竹がはぜる音が響くたびに歓声が上がっていました。その後、火が落ち着くと、地区の子どもたちと一緒に育てた餅米を使った餅を竹の先端に付けて焼き、味わっていました。

健幸のまちづくり拠点施設整備 つうしん vol.3

小林総合運動公園内に市民体育館を移転します！

新しい体育館の事業スケジュールは？



今後は令和5年3月までに策定する基本設計をもとに、デザインビルド方式（工事のために必要な実施設計と施工を一括発注する方式）で新体育館の整備を進めていきます。



▲健幸のまちづくり拠点施設（新しい市民体育館のイメージ）体育館機能に健康づくり機能（保健センター）や子育て支援機能（子育て支援センターなど）を備え、災害時には大規模避難所として使用できる複合型の体育館になります。

令和4年度小林市教育研究センター調査研究発表会並びに授業論文表彰式

～いま、教育現場で求められている授業とは～

授業論文表彰式
市内小中学校から43編の論文集まる

2月8日（水曜）、市文化会館で教育研究センター調査研究発表会と授業論文表彰式が行われ、市内全小中学校の教職員など314人が出席しました。これは、教育現場のさまざまな課題を解決するための具体的な取り組みや研究の成果を共有することで、市内教職員の資質の向上と、学校教育の充実、発展につなげることを目的に行っているものです。


審査は授業風景を記録した映像などをもとに、宮崎大学、県教育委員会の協力のもと厳正に行われました。今年度の特徴は、タブレットPCを活用し、児童生徒の主体的な対話を促す授業実践が多く見られました。

■授業論文（映像記録）	敬称略
一席 東方小学校	指導教諭 大平落鈴香
二席 三松中学校	教諭 岡上桂
三席 三松小学校	教諭 高口章子
奨励賞 //	教諭 下別府和子
//	教諭 永久津小学校 川崎直幸
//	教諭 永久津小学校 多良祐希
//	教諭 紙屋小学校 八田祐貴
//	教諭 小林中学校 濱島巧成
■学校の部	
学校賞 永久津小学校（校長 湯川昌一）	
躍進賞 東方小学校（校長 野添和洋）	

授業論文一席

研究主題「主体的・対話的で深い学びを目指した授業の在り方～ICTを活用した小学校国語科（説明的文章）の実践を通して」

【授業のポイント】
教科書の文章を読み、筆者の考えや書き方の工夫を児童が説明する場面で、タブレットPCを活用し、わかりやすく工夫した。



授業論文二席

研究主題「保健体育科における3つの資質・能力を効果的・効率的に育成する授業の在り方～デジタル学習カードを活用した授業の可能性」

【授業のポイント】
タブレットPCを活用し、体育の運動に必要な動きができていないかを映像で確認できるようにし、やる気を起こさせる工夫を行った。



小中一貫教育実践発表（細野中学校区）

共通目標「知恵と心と体をみがき、郷土愛にあふれ、自信と誇りをもって未来に羽ばたく細野っ子の育成」


【実践内容】
小中学校の全職員で、学力向上・生徒指導・体力向上・研究の4部に別れ、今求められている資質能力の育成に取り組んだ。



教育研究センター調査研究発表会

研究主題「課題意識をもたせ、対話的な学びを充実させるICT機器活用の在り方～各教科における授業実践をとおして」

【研究内容】
昨年に引き続き、児童生徒が対話的な学びができるように、ICTの活用方法について整理してまとめた実践事例集を作成した。



※これまでの優秀な授業論文の映像記録は、市立図書館で貸出しています

■学校教育課 Tel 23 - 0424

画：友安よーいち

第103話「マラソン大会」



※3月5日はこばやし霧島連山絶景マラソン大会が開催されます。沿道走るランナーを応援しましょう

広報紙へのご意見・ご感想をお気軽に寄せてください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

凍て返る一番星は逆鋒に（小林合歓の会 中園直子）
 電線の明るい音符ふくら雀（小林合歓の会 海蔵由喜子）
 昆布巻の帯切れしまま女正月（小林合歓の会 清本幸子）
 街へ出て友と語らん春隣（小林合歓の会 倉田玲子）
 二人居り変わらず二人初春や（小林合歓の会 入佐典子）
 霜踏み降り立つ庭のしずけさよ（小林合歓の会 青山スミ子）
 珈琲を淹れて二人の春炬燵（小林合歓の会 今西由美子）
 春紫苑広がる畔の暖かさ（東脇哲郎）
 初雪を口開けたまま不動の児（長友正臣）
 箱根路をひたすら走る若者ら未来に希望輝いて見ゆ（佐枝記子）
 蒔ぬ種生えぬと言が時季くれば寒さに負ず春が近しと

（武ナミ子）

SUKU SUKU すくすく

🌸 すくすく募集中！

必要事項をメールで送信いただくか、Google フォームから入力してください。

- ◆必要事項
- ・子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別
- ・掲載する写真
- ・保護者の名前
- ・コメント（50文字以内）



Google フォーム QR コード ※フォームからの申し込みは Google アカウントが必要です
 【申・問】・地方創生課
 mail info@city.kobayashi.lg.jp



黒木 瑛寿くん
 令和3年12月1日生

1歳おめでとう！お姉ちゃんお兄ちゃんに負けないようにスクスク元気に大きくなってね！！
 保護者：黒木祐一郎、愛良

<編集後記>

小林人取材しました。きゅうりを栽培しているハウスに入ると上着が必要ないほど暖かく、温度や湿度管理など、小さな変化が味や成長に影響するのだと驚きました（榎田）

表紙は総合運動公園に完成した複合遊具です。写真ではなかなか伝わりませんが、実物は大迫力。撮影日には、早速子どもたちが元気いっぱい遊んでいました。（前原）

小林市立図書館
 問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷は毎週土曜

新たな一歩を踏み出す皆さんへ！

進路・進学コーナーを設置しました

中高生の皆さんへ向けて、進路・進学に関する本を揃えました。
 「世の中にはどんな職業があるのかな?」、「なりたい職業につくためにはどんなことを学べばいいんだろう?」、「大学ではどんなことが学べるの?」など、進路・進学で悩んでいる方は、ぜひ図書館で本を手にとってみてください!



休館と開館時間

- 【本館】毎週月曜は休館
 ◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
 - 【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
 ◆開館時間 9時～17時
 - 【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
 ◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
- 毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

多くの図書寄贈ありがとうございました

本年度も多くの図書寄贈をいただき、ありがとうございました。
 寄贈いただいた図書は、随時登録を進めています。また、複本や書き込みのあるものは、お持ち帰り本として提供させていただきます。

文化の足跡

発足から15年～郷土の歴史を伝える人々～



▲上段：文化財巡りウォークラリー、中段：協会内部学習会、下段：小学校地域学習

小林市には数多くの文化財が存在します。今回は、文化財そのものではなく、小林市の文化財を広く皆さんに知ってもらうため、日々学習し、文化財を案内・解説する活動をしている団体、小林市ガイドボランティア協会をご紹介します。

小林市ガイドボランティア協会は、市内の文化財（歴史・自然・風土）について児童生徒や市内の皆さんに対してガイドを行っている団体です。平成20年2月に発足しました。

多くの人に郷土の歴史に愛着と関心を深めていただけるよう、公民館歴史

史講座や文化財巡りウォークラリーなど、さまざまな取り組みを行っています。

市内の歴史やガイド手法について月一程度の定期学習会も開催していますので、今から歴史を学ぼうと考えている人も安心して参加できます。

1人でゆっくり文化財を見て回るのも良いですが、詳しい人に説明してもらいながら文化財を見て回るのも新しい発見があつて面白いと思います。

ふるさとの歴史に興味がある人、詳しく知りたい人、仲間と一緒に楽しく学びたい人は、ぜひご参加、ご利用ください。



日本神話の郷 **霧島岑神社**

ひな本殿まつり開催中
2月18日～3月19日
9時～15時

小林市細野(夷守) 4937 社務所 ☎0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

九州355インディアカールコ ●営業時間：朝8時～夜7時

(有)やすかた豊ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL (FAX兼用) **0984-22-4566**

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178
TEL (FAX兼用) **0986-36-8620**

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

MIYAUCHI (有)宮内葬儀社

0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

倉菌牧場直営店
beef kurazono

変わらぬおいしさ、更なるおいしさ・・・
ハレの日は ビーフックくらぞので。
※ご予算に応じて8,000円～ご予約賜ります。

TEL 0984-24-1515
E-mail info@beef-kurazono.com

トラクター・重機
トラック・農機具

見積り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも
どこよりも **高く買い取る** ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP 致します。

TEL: **0986-77-9092**

農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ
Avanti 携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析

送迎応談・随時見学可

☎ **23-5653 / Fax 22-5142**
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

SOGO GRAPHICS

- 印刷
- 販促品
- レーザー加工
- オリジナルグッズ製作
- 動画作成
- 3Dプリント
- ワークショップ
- ドローン撮影

宮崎営業所

〒886-0004 宮崎県小林市細野389-1 第1池田ビル
www.sogographics.com info@sogographics.com

TEL **0984-27-3437** FAX **0984-27-3438**

霧島連山の豊かな風土が育む深い味わい。
六白黒豚「からいもどん」

桑水流畜産 TEL0984-22-8686
定休日(日曜日)

水流黒豚
からいもどん

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。